

鹿児島県柔道会だより

■発行人/北 哲郎 ■編集/総務部編集委員会 ■発行/財団法人鹿児島県柔道会 (電話 099-222-7770)

登録制度について

1 登録の義務

登録は、日本柔道の競技面における統括団体、財団法人全日本柔道連盟の一員としての「証」です。したがって、全日本柔道連盟はもちろんのこと、各都道府県柔道連盟(協会)、社団法人全日本学生柔道連盟、全日本実業柔道連盟及びその下部組織において、役員として活動する全ての人が「全柔連登録」しなければなりません。また、それらの組織・団体が開催する大会などの諸行事に、役員・係員(ボランティアを除く)・監督・コーチや選手として、参加するには、予め、全日本柔道連盟の登録手続きがしていなければなりません。

なお、昇段する場合も、財団法人講道館との申し合わせにより「全柔連登録」が一つの条件になります。

ただし、例外として、財団法人日本中学校校体育連盟が主催する関連の大会・行事に参加する場合は、日本中体連との取り決めにより、「全柔連登録」がなくても参加出来るようになっています。

2 登録の意義

(1) 登録は、財団法人全日本柔道連盟の一員としての証明書。いわゆる柔道界のIDカードです。

(2) 登録は、財団法人全日本柔道連盟の役員・指導者(監督・コーチ)・選手としての活動を保証するものです。

(3) 柔道界の組織は、柔道人が中心となって物心両面から、自ら支え運営していくのが大原則です。

柔道人が柔道を支える気持ちを形に表した物が登録費です。柔道人からお預かりした登録費は、財団法人全日本柔道連盟の運営資金の基幹となっています。

(4) 登録人口は、その競技の人気を示すバロメーターです。より多くの人々に登録していただくことが、柔道の社会的位置づけを高めることになります。

3 登録の仕組み

(1) 登録する個人又は団体は、個人の居住地(団体の場合は、所在地)又は個人が所属する団体の所在地のいずれかを統括する都道府県柔道連盟(協会)を通して登録します。

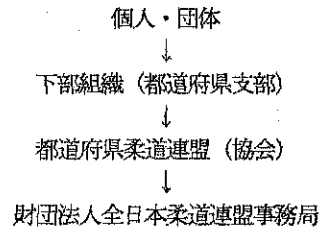
(2) 登録の申請は、財団法人全日本柔道連盟所定の登録申請書を使用し、毎年5月末までに手続きをしてください。

登録費は、登録手続きのおり同時に納入します。

期限を過ぎても追加登録の手続きは出来ます。

(3) 登録の手続きが完了したら、財団法人全日本柔道連盟発行の「登録証」が発行されます。

(4) 登録手続きの事務の流れは、次のとおりです。



登録は、毎年更新することになっています。

4 登録手続き上の注意事項

財団法人鹿児島県柔道会

(1) 就学児の登録について

全日本柔道連盟の後遺障害補償見舞金制度に本県は加盟しておりませんので、全日本柔道連盟登録料も無料です。氏名だけの登録申請になります。

(2) スポーツ少年団で、小・中学生と一緒に活動している場合、中学校の団体登録と同じ扱いになり、登録料は、1,500円です。

(例) 団体登録番号931が、G31となります。

その後、小学生だけの活動に戻ると、931に戻ります。申請用紙には、「変更」に○印をします。

(3) 一般・高校生・中学生・小学生が、一緒に活動している場合、支部番号で登録します。

(4) 学校の指導者は、初段・無段でも指導者登録をします。

(5) 指導者登録は、四段以上となります。また、全柔連公認Cライセンス審判員も指導者登録です。

(6) 全柔連公認A・B・Cライセンス審判員は、定

年60歳まで、毎年ライセンス登録の申請をすることになります。

- (7) スポーツ少年団・中学校・高等学校の団体登録の中に大人の競技者は入れません。この場合、各支部の団体登録番号に入れて申請します。
- (8) 過去においていずれかの団体で、1回でも登録した方は、「新規」ではなく、「変更」に〇印です。
- (9) もれなく記入してください。印字してある団体名、所在地等を確認し、訂正の場合は、赤二重線を引いて訂正してください。

5 全日本柔道連盟の登録料

財団法人鹿児島県柔道会

〔団体登録料〕	(単位：円)
一般	6,000円
大学	5,000円
高等学校	4,000円
中学校 (少年団含む)	3,000円
少年団	2,000円

〔競技者登録料〕	(単位：円)
一般	4,000円
大学生	3,500円
高校生	2,500円
中学生	1,500円
小学生	1,200円

〔指導者登録料〕	(単位：円)
指導者	6,000円

〔審判員登録料〕	(単位：円)
A	4,000円
B	3,000円
C	2,000円
顧問審判員	30,000円

6 登録の現況 (8月23日現在)

スポーツ少年団数	44団
登録者数	597人
中学校数	69校
登録者数	862人
高等学校数	58校
登録者数	542人
大学数	4校
登録者数	141人
一般数	17団
登録者数	262人

指導者数	549人
ライセンス A	7人
ライセンス B	54人
ライセンス C	95人
顧問審判員	2人
登録者合計人数	3,111人

7 公認審判員賠償責任保険

とは？

全柔連公認のA, B, Cライセンス審判員が行う審判行為に起因して、試合参加者が障害を負ったりして法律上の損害賠償責任が発生した場合、この保険を適用します。

審判員一人当たりの保険料は、年間250円。その保険料は、平成17年度の審判登録料に含まれています。

8 全柔連後遺傷害・見舞金制度

とは？

柔道会全体(登録会員)の相互扶助で拠出する保険料を基盤とする障害補償・見舞金制度です。平成15年4月から開始されました。

柔道の練習中や競技中に、死亡や重度の後遺症を負うことになった場合、全日本柔道連盟から、見舞金を支給します。会員1人500円の保険料は、登録費に加えて、納入することになります。

見舞金については、保険会社との約款により、次のように定められています。

(1) 見舞金の金額

ア 死亡見舞金	200万円
イ 後遺障害見舞金	
・ 後遺障害1級	1,500万円
・ 後遺障害2級	1,250万円
・ 後遺障害3級	1,000万円

(2) 補償の規定

ア 社会人・大学生～中学生以下までの区分を撤廃し、補償金額を一律にした。

イ 上記の補償については、全て柔道中に限定して保険金を支払う。

(ア) 「柔道中」の定義は、学校・道場及びこれらに類する施設の柔道指導者の管理下であることを条件とした以下のいずれかを言う。

- ・ 柔道の大会中の競技及び競技のための事前練習中
- ・ 学校・道場及びこれらに類する施設を使用して行う練習中。【なお、当該練習中には、練習の一環としての施設外での活動(公道でのランニングなど)も含む。但し、自主トレーニング中は、除く。】

・昇段試験、審査会のための競技及び競技のための事前練習中。

ウ 保険期間中の支払いについて

(ア) 死亡の場合は、必要書類が完備次第すぐに見舞金を支払う。

(イ) 後遺症の場合は、事故の日から180日経過後の後遺症の状況に応じて、見舞金を支払う。

エ 死亡の補償に、突然死を加える

突然死の定義は、柔道中において、その顕著な兆候が発生した突然で予期されなかった病死をいい、急性心機能不全(心臓麻痺)、急性心不全、急性心停止、又は、特別な外因が見当たらない頭蓋骨出血などが直接の死因とされたもので、発症から24時間以内に死亡したものをいう。

オ 当該補償制度への加入判定について

万が一事故に遭われた場合の当該補償制度への加入有無の判断については、全日本柔道連盟に登録されたとき在籍していた都道府県によって判定する。

・鹿児島県柔道会は、登録のときに傷害補償保険料を納入しているので、補償の対象になる。

・転居した県において事故が発生した場合、転居後の県が補償制度に加入していなくても、転居前の県が補償制度に加入していれば、補償の対象になる。

※ その他

・事故が発生してから、1ヶ月以内に申請することを原則とする。

・補償は、柔道中の事故に限定されており、往復交通途上の事故は、除外され補償の対象とならない。

・個人や団体で加入している学校安全災害共済やスポーツ傷害保険などの給付を受けていても、重複して補償を受けることができる。

・医療費の給付は、ない。

※ 問合せ先 鹿児島県柔道会保険担当理事 加添 勉

(電話) 099-251-0607

各種大会の成績 (4月~9月)

・県高等学校柔道競技大会

5月25日(木)~26日(木) 鹿児島アリーナ

団体戦・男子 1位 甲陵高等学校
2位 鹿児島工業高等学校
3位 鹿児島商業高等学校
4位 鹿児島南高等学校

団体戦・女子 1位 鹿児島南高等学校
2位 鳳凰高等学校
3位 出水中央高等学校
4位 中種子高等学校

個人戦・男子(60kg級)

1位 大崎 滝司(鹿児島南高等学校)
2位 濱田 恵太(鹿児島情報高等学校)
3位 宮崎 優太(甲陵高等学校)
3位 羽生 優喜(鹿児島実業高等学校)

〃〃(66kg級)

1位 堅山 剛(鹿児島商業高等学校)
2位 橋口 剛人(鹿児島工業高等学校)
3位 倉山 拓也(甲陵高等学校)
3位 鈴木 和也(甲陵高等学校)

〃〃(73kg級)

1位 新福 孝人(鹿児島商業高等学校)
2位 池田 敬介(甲陵高等学校)
3位 川南 康(鹿児島工業高等学校)
3位 上林山 竜也(鹿屋工業高等学校)

〃〃(81kg級)

1位 内門 卓也(甲陵高等学校)
2位 黒江 裕也(鹿児島商業高等学校)
3位 原 龍之介(鹿児島工業高等学校)
3位 馬場 博也(鹿児島工業高等学校)

〃〃(90kg級)

1位 中村 宏也(甲陵高等学校)
2位 濱上 恵太(鹿児島工業高等学校)
3位 芝 崇之(鹿児島商業高等学校)
4位 中村 裕太(鹿児島工業高等学校)

〃〃(100kg級)

1位 濱田 恭輔(鹿児島工業高等学校)
2位 久徳 晋也(甲陵高等学校)
3位 加川 亮(鹿児島商業高等学校)
3位 松木 克尚(鹿児島工業高等学校)

〃〃(100kg級超)

1位 宝来 優(甲陵高等学校)
2位 場野 幸平(鹿児島実業高等学校)
3位 上田平 剛(鹿児島商業高等学校)
3位 梶尾 裕太(中種子高等学校)

個人戦・女子(48kg級)

1位 瀬戸口はつき(れいめい高等学校)
2位 大野 幸子(鳳凰高等学校)
3位 桑鶴 華奈(鹿児島南高等学校)
3位 本野 あゆみ(川内商工高等学校)

〃〃(52kg級)

1位 山口 愛(鹿児島南高等学校)
2位 西菌 裕弥(鹿児島南高等学校)
3位 高野 望美(出水中央高等学校)
3位 力丸 尚生(鹿児島中央高等学校)

〃〃(57kg級)

1位 米重 さやか(鳳凰高等学校)
2位 森山 佳美(鹿児島南高等学校)
3位 有村のぞみ(串木野高等学校)
3位 村橋 章子(出水中央高等学校)

〃〃(63kg級)

1位 東馬場未来(鹿児島南高等学校)

- 2位 本白水 瞳(鹿屋高等学校)
 3位 新原みなみ(鳳凰高等学校)
 3位 堅山 果希(出水中央高等学校)
- 個人戦・女子(70kg級)
 1位 上野まゆみ(鹿児島南高等学校)
 2位 兒玉 裕未(鹿児島南高等学校)
 3位 藤後あさみ(志布志高等学校)
- 〃 〃 (78kg級)
 1位 田代真莉菜(鹿児島南高等学校)
 2位 松田 理沙(串木野高等学校)
 3位 亀澤 佑維(鳳凰高等学校)
 3位 上山 紗季(出水中央高等学校)
- 〃 〃 (78kg超級)
 1位 大迫 遙香(鹿児島南高等学校)
 2位 抜元 美穂(鹿児島南高等学校)

・県下中学校柔道大会

6月5日(日) 鹿児島アリーナ

- 団体戦・男子 1位 鹿屋東中学校
 2位 財部中学校
 3位 谷山中学校
 3位 伊敷中学校
- 団体戦・女子 1位 山川中学校
 2位 榕城中学校
 3位 帖佐中学校
 3位 阿久根中学校
- 個人戦・男子 1位 姫城 翔(鹿屋東中学校)
 2位 森下 翔伍(紫原中学校)
 3位 倉山 直也(山川中学校)
 3位 久保田大樹(伊敷中学校)
- 個人戦・女子 1位 鳥帽子美久(榕城中学校)
 2位 古賀ちなつ(山川中学校)
 3位 白澤 恵子(帖佐中学校)
 3位 高島 夕紀(末吉中学校)

・県中学校柔道競技大会

7月26日(火)～27日(水) 鹿児島アリーナ

- 団体戦・男子 1位 財部中学校
 2位 坊泊中学校
 3位 伊敷中学校
 4位 谷山中学校
- 団体戦・女子 1位 榕城中学校
 2位 阿久根中学校
 3位 帖佐中学校
 4位 山川中学校
- 個人戦・男子(55kg級)
 1位 川畑 紳莉(財部中学校)
 2位 池田宏次郎(財部中学校)
 3位 藤井 哲也(名瀬中学校)
 4位 下村 藤多(坊泊中学校)
- 〃 〃 (60kg級)
 1位 長谷川大樹(財部中学校)

- 2位 倉山 直也(山川中学校)
 3位 新村 優馬(松元中学校)
 4位 米山 拓磨(坊泊中学校)
- 個人戦・男子(66kg級)
 1位 山田 泰裕(第一鹿屋中学校)
 2位 西門 倫(榕城中学校)
 3位 福留 啓太(松元中学校)
 4位 竹内龍太郎(坊泊中学校)
- 〃 〃 (73kg級)
 1位 稲田 広徳(重富中学校)
 2位 内門 将(谷山中学校)
 3位 鶴田 昂己(谷山中学校)
 4位 尾上 大輔(坊泊中学校)
- 〃 〃 (81kg級)
 1位 岩下 遼仁(米ノ津中学校)
 2位 久保田太樹(伊敷中学校)
 3位 兒玉 裕也(阿久根中学校)
 4位 柴 一夢(名瀬中学校)
- 〃 〃 (90kg級)
 1位 森下 翔伍(紫原中学校)
 2位 土屋 潤(伊集院中学校)
 3位 米山 大地(坊泊中学校)
 4位 枝元 優樹(東市来中学校)
- 〃 〃 (90kg超級)
 1位 姫城 翔(鹿屋東中学校)
 2位 市丸 貴彬(伊敷中学校)
 3位 鳥越 恵(高尾野中学校)
 4位 寺地 湧希(高尾野中学校)
- 個人戦・女子(44kg級)
 1位 堅山 優(阿久根中学校)
 2位 大木 千佳(山川中学校)
 3位 瀬戸口 彩(川内中央中学校)
 4位 羽生優紀子(緑ヶ丘中学校)
- 〃 〃 (48kg級)
 1位 石寺 美穂(榕城中学校)
 2位 鮫島佑梨子(末吉中学校)
 3位 井之上愛海(阿久根中学校)
 4位 岡下 実樹(川内南中学校)
- 〃 〃 (52kg級)
 1位 松尾 星(阿久根中学校)
 2位 馬場 美咲(中種子中学校)
 3位 柳井谷 舞(高山中学校)
 4位 川邊 未来(帖佐中学校)
- 〃 〃 (57kg級)
 1位 古賀ちなつ(山川中学校)
 2位 安 由里子(中種子中学校)
 3位 松下 梨沙(山川中学校)
 4位 東馬場とも子(西紫原中学校)
- 〃 〃 (63kg級)
 1位 水俣 潮里(田崎中学校)
 2位 上菌 結(東市来中学校)
 3位 白澤 恵子(帖佐中学校)
 4位 山下 優香(中種子中学校)

- 個人戦・女子(70kg級)
 1位 烏帽子美久(榕城中学校)
 2位 山下みさと(鹿屋東中学校)
 3位 濱田 尚里(国分南中学校)
 4位 野瀬 美幸(川内中央中学校)
 "・" (70kg 超級)
 1位 坂中 綾那(帖佐中学校)
 2位 吉野 光(高尾野中学校)
 3位 入来田彩夏(吉野中学校)
 4位 吉時 恵(谷山中学校)

全国高校総合体育大会

8月1日(月)～5日(金) 成田市体育館
 団体戦男子・3位 甲陵高等学校

・県勢30年ぶりの4強入り

- 個人戦・男子(100kg級)
 5位 濱田 恭輔(鹿児島工業高等学校)

- 個人戦・女子(52kg級)
 2位 山口 愛(鹿児島南高等学校)

・2位は、女子柔道で鹿県勢初

- 個人戦・女子(57kg級)
 5位 米重さやか(鳳凰高等学校)

九州中学校総合体育大会

8月6日(土)～8日(月) 山鹿市総合体育館
 団体戦・男子・決勝トーナメント進出校
 ・財部中学校・坊泊中学校
 団体戦・女子・決勝トーナメント進出校
 ・阿久根中学校・榕城中学校

- 個人戦・男子(55kg級)
 5位 川畑 紳莉(財部中学校)
 5位 池田宏次郎(財部中学校)
 "・" (60kg級)
 5位 長谷川大樹(財部中学校)
 "・" (66kg級)
 3位 山田 泰裕(第一鹿屋中学校)
 5位 西門 倫(榕城中学校)
 "・" (73kg級)
 5位 稲田 広徳(重富中学校)
 "・" (90kg級)
 3位 森下 翔伍(紫原中学校)
 "・" (90kg 超級)
 5位 市丸 貴彬(伊敷中学校)
 個人戦・女子(44kg級)
 1位 大木 千佳(山川中学校)
 2位 堅山 優(阿久根中学校)

- 個人戦・女子(52kg級)
 3位 松尾 星(阿久根中学校)
 "・" (57kg級)
 2位 古賀ちなつ(山川中学校)
 "・" (70kg級)
 5位 烏帽子美久(榕城中学校)
 5位 山下みさと(鹿屋東中学校)
 "・" (70kg 超級)
 3位 吉野 光(高尾野中学校)
 5位 坂中 綾那(帖佐中学校)

全国中学校総合体育大会

8月22日(月)～25日(木)名古屋レインボーホール
 個人戦・女子(44kg級)
 3位 堅山 優(阿久根中学校)
 "・" (70kg級)
 3位 烏帽子美久(榕城中学校)

県少年学年別練成大会

9月4日(日) 鹿児島アリーナ

男子・6年生

- 1位 渡辺 英貴(清原)
 2位 堅山 将(三笠)
 3位 前田 力丸(志布志)
 3位 保池 泰成(宇検)

男子・5年生

- 1位 竹下 恭平(末吉)
 2位 菅間 勇介(志布志)
 3位 飛松 直樹(国分柔友会)
 3位 石堂 拳介(双葉)

男子・4年生

- 1位 富永 健斗(末吉)
 2位 上野 公大(三笠)
 3位 前田 大希(志布志)
 3位 河野 優稀(始良)

男子・3年生

- 1位 田中 充(春山)
 2位 池山 凌聖(双葉)
 3位 豊田 拓也(志布志)
 3位 福留 真人(春山)

男子・2年生

- 1位 宮田 鴻輔(末吉)
 2位 半渡 賢太(南界)
 3位 福満 賢(市来)
 3位 内村 光暉(光武館)

女子・6年生

- 1位 志々目 愛(柔心館道場)
 2位 柿木田江梨(国分柔友会)
 3位 稲森 奈見(末吉)
 3位 島中 真幸(吹上)

女子・5年生

- 1位 神村 もも (清原)
- 2位 古川 莉子 (高山)
- 3位 澗合加奈子 (末吉)
- 3位 高吉 真澄 (国分西)

女子・4年生

- 1位 永田ひかり (正道館)
- 2位 永田あいり (正道館)
- 3位 松尾 巴 (出水)
- 3位 青柳 美希 (国分西)

女子・3年生

- 1位 山下 里奈 (南界)
- 2位 飛松 杏奈 (国分柔友会)
- 3位 吉永 由麻 (山川武道館)
- 3位 前田 愛理 (春山)

女子・2年生

- 1位 松本 美依 (内柔道館)
- 2位 神余 海歩 (吹上)
- 3位 四元かほり (春山)
- 3位 中村米里菜 (大口)

行事予定(10月~12月)

- 10月 1日 (土) 県選抜中学生強化練習
県武道館
- 10月 3日 (月) 市中学生スポーツ教室
鹿児島アリーナ
- 10月 4日 (火) 市高等学校新人柔道大会
鹿児島アリーナ
- 10月10日 (月) 中学生合同練習会
県武道館
- 10月23日 (日) 妙円寺詣り行事大会
伊集院小学校
- 10月26日 (水) 県下高等学校新人柔道大会
鹿児島アリーナ
- 11月 1日 (火) 県警察柔道大会
鹿児島アリーナ
- 11月13日 (日) 県下少年柔道大会
鹿児島アリーナ
- 11月19日 (土) 県選抜中学生強化練習
県武道館
- 12月10日 (土) 国体強化練習 ~11日 (日)
県武道館
- 12月17日 (土) 県選抜中学生強化練習
県武道館
- 12月23日 (金) 県スポーツ少年団競技別交歓大会
県武道館
- 12月24日 (土) 稽古納め
柔道会館
- 12月26日 (月) 寒稽古 ~28日 (水)
県武道館
- 1月 7日 (土) 稽古始め
柔道会館

「第59回県民体育大会」 肝属地区で開催

第59回県民体育大会が、肝属地区で開催されます。柔道は、9月18日(日)鹿屋市武道館で、開催されることになっています。

今年の優勝は、どの地区でしょうか。各地区チームの健闘を祈っています。

編集後記

今月の初めに襲来した大型の台風14号は、鹿児島県にも大きな災害の爪あとを残し、日本を縦断して去りました。土石流や暴風で災害に遭われた方々に誌面を通してお見舞い申し上げます。

今回は、柔道の登録制度について特集を組んでみました。これを読んで頂くと登録の意義、登録の義務、登録の仕組みなどがよく理解していただけるものと思っています。

また、これに付随した「公認審判員賠償責任保険」、「全柔連後遺傷害・見舞金制度」についても掲載しておきました。柔道の練習中や競技中に、死亡や重度の後遺症を負うことになった場合は、早急に県柔道会に御相談ください。

今回から、県内外の各種柔道大会の入賞者やチーム行事予定の掲載をしました。御利用ください。

第3号では、「柔道ルネッサンス」を特集したいと考えています。御期待ください。

また、この他にも県外でも活躍が目立っている中学生の選抜強化練習の状況等についても掲載したいと考えています。各支部でぜひ載せてみたいという柔道のおきのおきの話はありますか。投稿して下さいをお待ちしています。(畑添 勉)

